

話芸のプロフェッショナル 活弁士に声の出し方を習ってみませんか？

健康になる活弁教室

～話芸のプロフェッショナルに、声の出し方を習ってみませんか？～

体を動かし、泣いたり、笑ったり、怒ったり等の感情を声に出して表現する活弁。
お腹の底から大きな声を出して、日頃のストレスを解消し、心も身体もリフレッシュ！
最近あまり笑っていない方、号泣していない方、ドキドキわくわくしていないという方、心身が疲れていると感じている方、活弁を通して一緒に元気になりませんか。



はっきりと大きな声が出せるようになる

発声練習をすると、大きな声を出せるようになります。また、滑舌の練習では、コミュニケーションの基本である「相手にはっきりと言葉を伝える」ことができるようになります。

どんなに小さな声の持ち主でも、効果的な声のトレーニングで、無理なく声が出せるようになります。声はトレーニングで一生磨くことができ、自分の声を魅力的にすることができます。

声を出すことの楽しさが実感できる

名作映画の一瞬一瞬の命がけのシーンや心の機微を一番近くで体験できるのが活弁士です。

映像に自分の声で語りをつけ、映画を表現していく。こんなにも気持ちが高揚し、こんなにも楽しいものなのか、ぜひ体験してください。

教材は、サイレント映画時代の名作などを使います。繰り返し場면을観察し語りをつけ、一作一作の映画と向き合うことにより、感受性、想像力、思考力などが深まります。また、その語り手（活弁士）の人生が映像ににじみ出てくるのも、活弁の醍醐味です。老若男女どなたでも楽しんでいただけます。

講師

麻生八咫（あそうやた）



1952年大分県生まれ。活弁士・池俊行の活弁「坂本龍馬」を観てその話芸に感動し、その日に弟子入り、活弁士となる。1998年には、活弁界初となる文部大臣賞受賞。2004年埼玉坂本龍馬会会長就任。2005年から活弁教室を始める。国内外で精力的に活弁公演を行っている。

麻生子八咫（あそうこやた）



1985年生まれ。父・八咫の公演を観て育ち、10歳で浅草木馬亭よりデビュー。

2013年 東京大学大学院修士課程修了。活弁研究家。活弁公演及び講演はじめ、劇中活弁、方言活弁、舞台脚本、司会等、さまざまな舞台活動を行なっている。

麻生八咫カツベン教室 ～毎月第一日曜日開催中～

場所：台東区社会教育センター4F ホール（東京都台東区東上野 6-16-8）

受講料：3000円（入会金：2000円 年会費はありません。初回体験は受講料のみ。）

※開催日は変更することがあります ※発声練習だけの受講も受け付けております

お問い合わせは（株）あそう活弁 TEL 048-922-5078 / メール info@katsuben.com
あそう活弁公式 Web ページ 「活弁士 麻生八咫・子八咫本舗」 <http://www.katsuben.com/>